

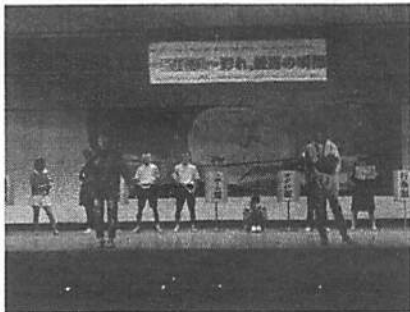
百花繚乱！咲き誇る

第4回輪島中学校文化祭が10日(金)行われました。本格的に練習が始まって3週間足らず、3年生はクラスごとの合唱練習に加え、劇・ダンス・太鼓・ポスター・モザイク画に全員が分かれ、この日のために準備してきました。そして本番ではテーマの百花繚乱のごとく、それぞれがすてきな花を咲かせることができました。後輩に輪島中学校魂を伝える3年生らしい活躍でした。

文化祭を終えて ～生徒の感想より～

★私が文化祭で一番心に残ったのは、合唱で3年1組が最優秀賞をとれたことです。3年生全体で学級ごとの合唱を見せ合った時、どの組もとても上手で、正直1組が一番下手だと思いました。そこから、このままじゃダメだと思い、合唱練習をもっとがんばりたいと思いました。この見せ合いがあったからこそ私たちが最優秀賞をとれたと思います。1組で指揮者ができてよかったです。(中略)劇もがんばりました。最初は

ちょっと軽い気持ちで主人公に立候補して主人公役になりました。台詞も多くてとても大変でした。手の動きを工夫したり、大きな声でゆっくりとはきはき話したり、感情を込めてというのがとても難しかったです。私が完璧に台詞を覚えたのは、リハーサルの1日前です。もうぎりぎりです。でも劇のみんなもがんばっているし迷惑をかけられないと思いがんばりました。本番は客席が暗く、人の顔があまり見えなかったので、大きな声で今までで一番よかった演技ができたと思います。終わった瞬間すごく達成感を感じました。



★3年1組の合唱曲は「旅立ちの時に」でした。「必笑！響かせよう男女のハーモニー、つかみとれ最優秀賞!!!」という3年1組のスローガンのもと練習を重ねてきました。アルトは難しくて分からないところもいっぱいありました。大窪先生から「強弱」を意識してなど言われ、いろいろアレンジもしました。男女ともにたくさん

がんばって練習しました。いよいよ本番の日がやってきました。とても緊張しました。本番では、たくさん声を出してがんばりました。そして、表彰のときにまず努力賞から発表されました。次に優秀賞、最優秀賞の順番でした。3年1組は最優秀賞と呼ばれました。とてもうれしかったです。中学校生活最後の文化祭で最優秀賞をとることができてうれしかったです。今までで一番楽しくて最高の文化祭でした。最高の瞬間を彩ることができました。

★僕はこの文化祭でいろいろなことに挑戦しました。(中略)文化祭が近づくとみんなの心が1つになった感じで(中略)本当にみんなががんばってとった最優秀賞だったから本当にうれしかったし感動しました。クラスだけの力じゃなくて、他のクラスにライバル心を持っていたからみんなもがんばれたと思うから他のクラスにも感謝です。次に劇では僕はオタク役と言うとても少ない出番でもなりきれようがんばりました。他の役のみんなも台詞が多いのに全部覚えて、完璧な演技をしていたのは練習で本当にがんばっていたから、最高の劇ができたと思いました。最後は表と出たオンステージです。練習する前は本当にどっちも歌詞も音もわからなかったけど、坂口先生が練習につきあってくれて、放課後とか昼休みとかいっぱい練習したから、(略)本番はみんなに拍手をもらえるくらい上手くなっていて本当にがんばれたと思いました。



★3年生の出し物では、自分はダンスを担当しました。「アゲハ」と「アニバーサリー」が2チームに分かれて、最後に皆で踊るのは「ライジングサン」でした。「ライジングサン」は振り付けが難しくて、皆ほぼダンス初心者だったので、ちゃんと踊れるか心配でした。絢子と美来と木葉音の3チームに分かれて振り付けを教えました。教えているときはみんなすごいなと思いました。こんな短時間でここまで区切りの振り付けを覚えるなんてびっくりしました。始めて5日くらいで全部完璧に覚えて3年生すごいと思いました。できないところは自分から聞きに来て、少し変だと思ったところは何回も練習して直し、1つの事に一生懸命取り組んでいるところは「あっやっぱ3年生やな。」と思いました。本番当日は、皆緊張していたけど、ミスすることなく踊りきってダンスを選択してよかったと思いました。



★文化祭を終えて、まず学級・学年の一体感を創り出すことができたなと感じました。クラスの合唱では、最優秀賞はとれなかったけど、「全力を出し切った」と自信をもって言える合唱ができたと思います。そして学年合唱では、歌が終わって緞帳が降りた後、自分たちで大きな拍手が起きました。その時、私は学年の一体感を強く感じる事ができました。(中略)あとは運営についてです。私は係が何もあ

ってなかったけど、生徒会の人を近くで見えてきて、がんばっているなと思いました。文化祭を盛り上げたい気持ちが伝わってきてかっこよかったです。

★特別仲が良かったわけでないグループだったけど、ダンスを教え合っていくうちに仲良くなっていて、「文化祭を通じて絆を深めよう！」とかスローガンにあるけど、そんなの深まるわけないやんと思っていたけど、深まるものなんやなと思ってちょっと嬉しかったです。本番ぎりぎりに完成した2曲目で完璧とは言えなかったけど、皆とても楽しそうにしていたから大成功だったと思います。劇も和太鼓もオンステージも皆の個性が光っていたし、展示品・モザイク・ポスターも細かいところが工夫されていたりしてとても良かったです。3年間の中で1番充実した文化祭でした。

★自分の中で一番良かったことは11人いるダンスグループのセンターをやらせてもらえたことだった。でも、それが逆にプレッシャーとなって緊張しまくっていた。それでも、他の10人のメンバーとダンスをするのが楽しかったので、練習の成果を出そうと思うと緊張は舞台袖で楽しみに変わっていた。ダンスの途中で振り付けを間違えないかと心配になることもなく、ノーミスで楽しんで踊ることができた。踊りが終わった後、もう一回踊りたいと思えるほど楽しかった。自分史上最高のダンスができたことが何より嬉しかった。もう一生ないだろうけど、もう一回あのメンバーと踊りたいと、家に帰った後に思った。



★ぼくは和太鼓をしました。ぼくは全く分らなかったしとても不安でした。でも、虎之助の人たちや高校生の人たちが来て、親切に教えてくれたのでうまくなりました。ぼくは舟見楓と組になりました。楓も太鼓をしたことがなくて、ぼくと1からのスタートだったけど、お互いいいところや悪いところを言い合って完成できました。そのときは、すごくうれしかったし、達成感がわきました。あとぼくはひ



ょっとこの似たやつをしました。練習の時はすっごくはすかしくて、みんなに笑われたりしたけどやってよかったと思います。文化祭本番でダンスがおわり、ぼく達の番がやってきました。とてもきんちょうしました。でも、太鼓を打っていると楽しくて緊張が吹き飛びました。ちょっと間違えたけど、とてもいい感じになりました。太鼓が終わった瞬間、達成感とさみしさがありません。このメンバーと太鼓ができないと思うとさみしかったですけど、最高の仲間と打てたこともよかったと思います。